

# ときわ通信

文責；いわき市立湯本第二小学校長 小川幸一

## ～ みんなで協力し合った宿泊活動 ～

27,28,29日の2泊3日で、5年生が磐梯青少年交流の家において、集団宿泊活動を行ってきました。

集団宿泊活動では、次の五つのめあてのもとに色々な役割を決めたり、練習や準備をしたりして臨みました。

- 1 自然を愛し、自然に親しむ。
- 2 進んで活動に取り組む。
- 3 自分の役割に責任を持って行動する。
- 4 友達と仲良くする。
- 5 きまりや約束を守り、他に迷惑をかけない。

第1日目は、「ここどこオリエンテーリング」と「野外炊飯」、「ナイトハイキング」を行いました。オリエンテーリングでは、館内のいたるところを散策させ、場所をしっかりと覚えてもらいました。野外炊飯は、どの班も焦げ付きもなく上手にご飯を炊くことができ、おいしいカレーとなりました。後片付けも一発合格で、所員の方からほめられました。

2日目は、朝から雨となりました。降ったり止んだりの天気だったので、用心をし、館内での活動に変更しました。流紋焼き体験では、茶碗やお皿作りに懸命に取り組みました。思うように行かず、改めて職人技の見事さを感じていました。「キャンドルファイヤー」では、フォークダンスや各班の出し物で楽しみました。出し物の披露のために、各班では練習を重ねてきましたが、思うように行った班とそうでない班があったようで、それぞれに反省をしていました。

3日目は、やはり雨のために「宇宙文字オリエンテーリング」に変更。ややモチベーションは下がりましたが、館内に隠されている記号を協力して探し当てました。

3日間実に元気よく、礼儀正しく、節度ある生活ぶりで見事でした。同時に、協力すること、責任を持つこと、相手を思いやることの大切さを十分感じ取ることでできた宿泊活動だったと思います。



### <大正琴10台の寄贈>

3年生のU様を通して、情操教育の充実を目的として琴城流大正琴振興会より、大正琴10台の寄贈を受けました。

高学年では、音楽で和学の学習をします。色々な楽器に親しませ、豊かな感性を磨きたいと思います。

## 10月の行事

2日(日)湯本二幼運動会  
 3日(月)4日(火)ホールボディカウンター  
 5日(水)2年生おでかけアリオス  
**7日(金)お弁当の日 6年生修学旅行**  
**1・2・3・4・5年生見学学習**  
**10日(月)体育の日**  
 11日(火)集金日  
**13日(木)PTA奉仕作業 クリーン作戦**  
**緊急時児童引渡し訓練**  
**15日(土)県PTA研究大会郡山大会**  
**常磐地区文化祭(児童代表作品展示)**

**16日(日)秋季陸上大会 土曜学習**  
**常磐地区文化祭**  
**18日(火)小教研授業公開のため3校時限放課**  
 下校時刻11:15(各家庭で昼食)  
 22日(土)土曜学習  
 23日(日)県算数ジュニアオリンピック6名参加  
**26日(水)お弁当の日(ふれあい弁当デー)**  
 校内学習発表会  
 28日(金)湯本二中体験入学  
**29日(土)お弁当の日 学習発表会**  
 児童下校13:45  
**31日(月)繰替え休業日**

<スクールカウンセラー来校日>  
 5日・12日・19日・26日

<学校司書来校日>  
 6・7・13・14・20・21・27・28日

### 常磐方部小学校音楽祭



9日(金)に、常磐公民館において常磐方部小学校音楽祭が開催され、4年生が発表してきました。曲目は、校歌(合唱)とドイツのクラシック曲で運動会等でもよく聞かれる「クシコスポスト」(合奏)です。

発表会に先立ち、常磐方部の小学校長を代表し、本職があいさつを述べました。その中で子ども達にお願いした事は次の二つです。

- 1 校歌にこめられた願いを感じ取り誇りを持って歌うこと。
- 2 演奏の楽しさを味わいながら心をひとつにして演奏すること。

本校の4年生は一番初めに発表をしました。ものすごい緊張の中でしたが、二つの約束通りに演奏ができ、とてもうれしく誇らしく感じました。1学期からの地道な練習が見事に実を結んだ瞬間でした。

保護者の皆様のご協力にも感謝します。

### 「道徳」の指導について

現在1年間に、1年生は34時間、2年生以上は35時間の道徳の授業を受けることになっており、各学年で1週間に1時間の学習をしているのはご承知の通りです。

道徳は、次の4つの観点からの価値について、自分の行動を振り返らせながら、日本国民として、国際社会の一員としての資質を培い、人としてあるべき姿を育てることを目的に行われています。

- 1 主として自分自身に関する事
- 2 主として人とのかかわりに関すること
- 3 主として自然や崇高なものとのかかわりに関すること
- 4 主として集団や社会とのかかわりに関すること

これを見てお気づきのように、私達はいつも何かとのかかわりの中で生きています。「かかわり」とは、関係やつながり。自己中心的な考えをしたり行動をしたりしてばかりでは、人間関係が壊れたり自然が損なわれたりし、調和が取れなくなります。いかに自分の身勝手さを抑え、周りとの協調して自己実現をしていくかが大切です。

家庭における道徳教育の基本はしつけです。その基盤には愛情が不可欠。親自身が「かかわり」を意識しながら行動し、温かな愛情を持ち、毅然とした態度でお子さんと向き合いたいものです。